

Seminar Information

AOSリーガルテック社との共催セミナーに 170名を超える弁護士が参加

東京・大阪合わせて250名の申し込み会場は大盛況に

8月26日(東京会場)、31日(大阪会場)の2日にわたって、弁護士ドットコム×AOSリーガルテック社共催セミナー「デジタル証拠の保全・収集と訴訟実務」が行なわれた。

講師にはAOSリーガルテック株式会社の重政孝氏(弁護士)をお迎えし、AOS社が持つ豊富な知見を背景にした、最新のデジタル証拠に関する知識を共有した。セミナーには、東京会場で160名、大阪会場で90名を超える弁護士の先生方からお申し込みをいただく大盛況ぶり。弁護士の先生方のデジタル証拠に対する興味・関心の深さが伺えた。

セミナーは全3部構成で行なわれた。第1部は「デジタルデータの基礎知識とデジタル証拠の意義」と銘打ち、デジタルデータとは何か、デジタル証拠の意義と問題点などが解説され、第2部では「デジタル証拠の収集・保全とフォレンジック調査の概要」として、デジタル証拠の収集・保全、フォレンジック調査の現在について、そして第3部で「デジタル証拠と訴訟実務」と題して、訴訟実務におけるとくに証拠法上の問題点についての解説がなされた。

犯罪や不祥事の調査には現在不可欠となっているデジタル



講師の重政孝氏。弁護士であり、AOSリーガルテック株式会社eLaw事業本部 フォレンジック事業部 部長を務めている。



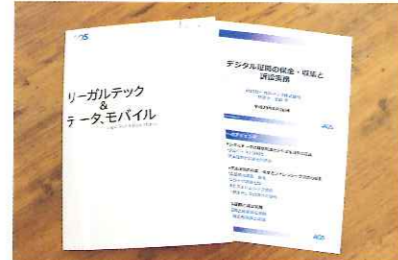
会場には100名を超える弁護士の先生方をお迎えしてセミナーは行なわれた。期の若い先生方からベテランの先生方まで、講師の話に耳を傾けた。



多くの先生方をお迎えするにあたって、前方1カ所のプロジェクターだけでは後方から見られないため、会場を前後に分け、後方にもスクリーンを配置した。



ご来場いただいた先生方には弁護士ドットコムからも情報提供を行なった。サービスのご紹介、今後の展開など、新たな価値提供についてのお時間をいただいた。



AOS社からは差し込み式のファイルとセミナーレジュメが配布された。本セミナーのレジュメはPowerPoint形式で換算すると全78ページの大ボリュームとなった。



AOS社に関する資料のほか、AOSテクノロジー株式会社の佐々木隆人氏による新書「デジタルデータは消えない」が参加者全員に無料配布された。

ル・フォレンジックと聞いて、ピンと来ない向きに対して、講師の重政氏は2例の事件を挙げて解説した。

ひとつ目は「東芝の利益の水増しによる不適切会計事件」。

この事件では、東芝の当時の社長のパソコンの調査を行なったが、「メール魔」とされる社長のパソコンにはメールがわずかしかなかった。メールデータの復元を含むパソコンのフォレンジック調査を行なうことになる。

その結果、社長のパソコンから大量のメールが削除されていたことが発覚し、削除されたメールの中から損失計上の先送りを指示する内容とみられるメールが発見された事例だ。

そして、この復元されたメールが組織的な会計操作に経営陣が関与していたことを裏付ける有力な証拠となり、デジタルデータの調査が事案の解明に向けた大きな推進力となった事実だという。

ふたつ目の例として挙げたのが、「ライブドア送金メール騒動」。これは、さまざまな偽造メールを本物と信じ込んで国会議員やマスコミを巻き込んだ大騒ぎになり、結果、騒動を起こした国会議員は自殺に追い込まれる痛ましい結末を迎えている。

この際、「疑わしい証拠が出て来た際にまずメールアドレスというデジタルデータの本体を確認する」という意識があれば、ここまで容易に偽メールに騙されることはなかった。

去る8月26日、31日に、弁護士ドットコムとAOSリーガルテック社の共催セミナー「デジタル証拠の保全・収集と訴訟実務」が行なわれた。会場には170名を超える先生方にご来場いただき大盛況となった。その模様をレポートする。

と講師の重政氏は語る。

本セミナーではこれらの基本的な内容を踏まえたうえで、AOS社が取り扱った豊富な事例や実際の相談内容、その調査結果や事件の結果などを織り交ぜ、参加者にわかりやすく解説された。

特に第3部「デジタル証拠と訴訟実務」での具体的な内容解説については参加者の満足度も高く、「実務に使える内容」「勉強になった」など、アンケート調査には多くの声寄せられた。

セミナー終了後には参加者からの質疑応答の時間を設けた。参加者の弁護士先生方からは、積極的に挙手があり、多くの質問が寄せられた。デジタル証拠に対する、先生方の関心の高さが伺えた。

本セミナーに参加された先生に感想を伺ったところ、「これまで本を読んでもなかなか頭に入りづらかった分野だったが、セミナーでお話を伺うことで点と点とつながり、全体像がよく分かるようになった」とのコメントをいただいた。

弁護士ドットコムでは今後も弁護士の先生方の実務に役立つ内容のセミナーを順次開催していく予定。会員の先生方には「弁護士マイページ内セミナー情報」とメールマガジンで、会員以外の先生方にはFAXにて情報をお届けしていくので、お時間の都合が合う先生方には、ぜひご参加いただきたい。

＜ 弁護士ドットコム主催セミナーのご案内 ＞

弁護士ドットコムでは、毎月弁護士先生の実務に役立つセミナーを開催しています。

開催概要はFAX、メール、月刊弁護士ドットコムFacebookページなどで随時お知らせいたします。ぜひ、ご参加ください。

2016年今後のセミナー予定

10月 | 『弁護士ドットコム×季刊刑事弁護共催セミナー』
執行猶予獲得の弁護技術～今押さえるべきポイント

日程	東京会場:10月21日(金) / 大阪会場:10月26日(水)
時間	17:30 / 開場 18:00 / 開始予定
参加費	クレジットカードによる事前決済:3,500円 セミナー当日の現金でのお支払い:4,500円 ※参加者全員に「季刊刑事弁護 Vol.87『執行猶予』特集号」をプレゼント(定価2,500円)
講師	みみなしやま法律事務所 弁護士菅原直美氏

お申し込み方法

- ▶ メールでのお申し込み
seminar@bengo4.com までご連絡ください。弊社担当よりご連絡いたします。
- ▶ 電話でのお申し込み
TEL:03-5549-2863 (セミナー運営事務局:担当・魚住) までご連絡ください。

＜ 2016年の既催セミナー ＞

- <4月>「若手弁護士のための独立開業・経営支援セミナー」/講師:北周士氏(北・長谷見法律事務所・弁護士)
- <5月>「受任力の取扱い～離婚編～」/講師:中里紀沙子氏(弁護士法人丸の内ソレイユ法律事務所・弁護士)
- <6月>「法律事務所経営の基礎知識」/講師:北周士氏(北・長谷見法律事務所・弁護士)
- <7月>「遺産分割における不動産評価方法と相続税のポイント及び小規模宅地等特例の基礎知識と実例」/講師:服部誠氏(税理士法人レガート・税理士)
- <8月>「デジタル証拠の保全・収集と訴訟実務」/講師:重政孝氏(AOSリーガルテック株式会社・弁護士)
- <9月>「低予算で有効活用!ウェブ・マーケティングセミナー」/講師:川原正明氏(弁護士法人川原総合法律事務所・マーケティング担当)